

Nimblox

トレーサビリティ確立のための

温度センサ校正試験

のご案内



助川電気工業(株)校正室は、認定基準としてISO/IEC 17025(JIS Q 17025)を用い、認定スキームをISO/IEC 17011に従って運営されているJCSSの下で認定されています。JCSSを運営している認定機関(IAJapan)は、アジア太平洋試験所認定協力機構(APLAC)及び国際試験所認定協力機構(ILAC)の相互承認に署名しています。助川電気工業(株)校正室は、国際MRA対応JCSS認定事業者です。JCSS 0083は、助川電気工業(株)校正室の認定番号です。

助川電気工業株式会社
SUKEGAWA ELECTRIC CO.,LTD.

助川電気工業㈱は
計量法、トレーサビリティ制度の
登録事業者です。

計量法トレーサビリティ制度登録事業者 としての助川電気工業㈱

計量標準におけるトレーサビリティ制度は一般
ユーザ等の持っている標準器や計量・計測器がどの
程度の精度（不確かさ）で国家標準（国際標準）と
繋がりをもっているかということを確認にする体系
をいいます。



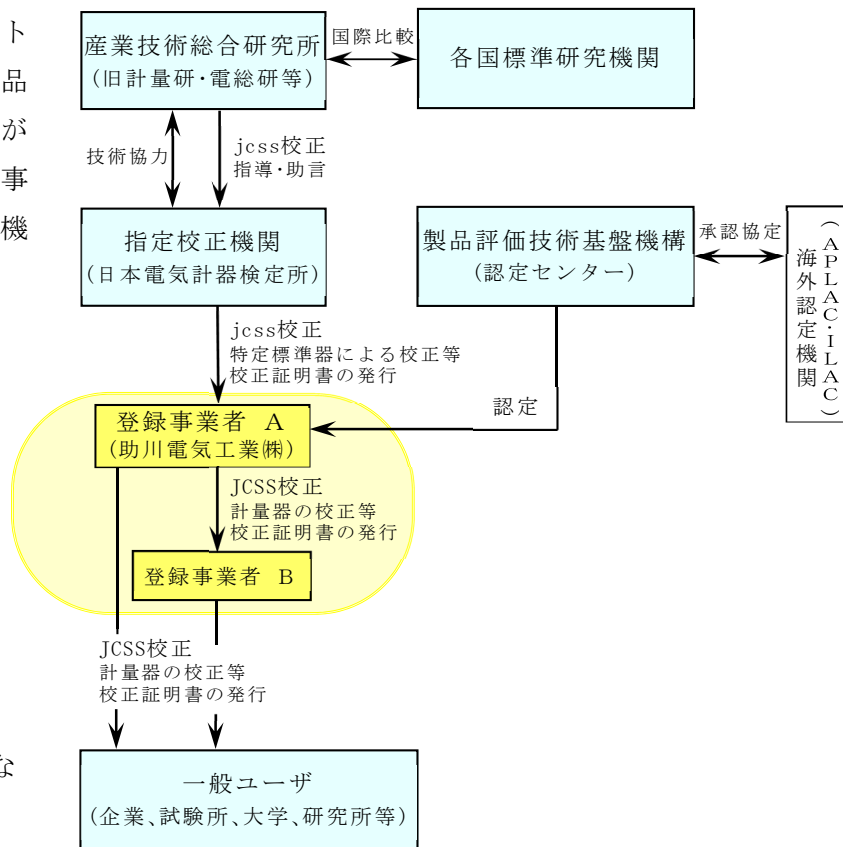
JCSSにおけるトレーサビリティシステム

助川電気工業は国家標準にト
レーサブルな標準を供給する品
質システムと校正技術能力とが
評価をされ、温度校正の登録事
業者として製品評価技術基盤機
構より認定を受けました。

広く一般ユーザからの依
頼に対して校正試験を行い、
JCSS（ロゴマーク）付校正
証明書を発行致します。また
JCSS 認定国際基準対応
（MRA）のサービスも致しま
す。

この校正証明書は次のよう
な場合などに利用できます。

- ◆ ISO 9000 シリーズの品質システムを構成する文書の一部として利用できます。
- ◆ 取引上で相手方からの日本国内外でのトレーサビリティに係わる要求に対しての対応が可能で製品の信頼性がより高められます。
- ◆ 公的な証明書であるため対外的に利用することが出来ます。



事業の区分・種類と校正範囲及び最高測定能力

校正手法 の区分の 呼称	種類		校正範囲	最高測定能力 ($k = 2$)			
接触式 温度計	定点実現装置		水の三重点	2.5 mK			
			スズ点	5.6 mK			
			亜鉛点	7.0 mK			
	抵抗温度計 (定点校正法)		水の三重点	3 mK			
			スズ点	7.8 mK			
			亜鉛点	10.1 mK			
	抵抗温度計 (比較校正法)		-40℃以上 35℃以下	6 mK			
			35℃を超え 200℃以下	9 mK			
			200℃を超え 420℃以下	13 mK			
	熱電対 (定点校正法)		R, S	スズ点	0.21 K		
			B		0.48 K		
			K, N, E, J, T		0.24 K		
			熱電対 (定点校正法)		R, S	亜鉛点	R : 0.30 K S : 0.20 K
					B		0.30 K
					K, N, E, J, T		0.46 K
	熱電対 (比較校正法)		R	-40℃以上 420℃以下	0.2 K		
			T		0.1 K		
			K, E, J		0.2 K		
			熱電対 (比較校正法)		R, S, B	200℃以上 1100℃以下	0.6 K
					K, E, J		0.7 K
					N		0.6 K
指示計器付 温度計 (比較校正法)		抵抗温度計		-40℃以上 200℃以下	0.018 K		
				200℃を超え 420℃以下	0.020 K		
		熱電対		-40℃以上 420℃以下	0.3 K		
				200℃以上 1100℃以下	0.8 K		

助川電気工業における温度センサの一般依頼校正試験サービス

助川電気工業における温度センサの校正試験は、JCSS(ロゴマーク)付校正試験とは別に各種の温度計を対象に広い範囲の一般依頼校正業務を実施しております。

- ◆ 助川電気工業としての一般依頼校正試験を下記の内容にてお受け出来ます。

校正試験区分	校正センサ	校正温度
定点校正	測温抵抗体	酸素の沸点 (-182.954℃)
		水の三重点 (0.01℃)
		氷点 (0.0℃)
		水の沸点 (99.974℃)
		インジウムの凝固点 (156.5985℃)
		すずの凝固点 (231.928℃)
		亜鉛の凝固点 (419.527℃)
	熱電対	酸素の沸点 (-182.954℃)
		氷点 (0.0℃)
		水の沸点 (99.974℃)
		インジウムの凝固点 (156.5985℃)
		すずの凝固点 (231.928℃)
		亜鉛の凝固点 (419.527℃)
		アルミニウムの凝固点 (660.323℃)
比較校正	測温抵抗体	-100℃以上 500℃以下
	熱電対	-100℃以上 1,100℃以下
	指示計器付温度計	-100℃以上 1,100℃以下

- ◆ 一般依頼校正試験における校正可能な対象品の測温部寸法

分類	校正装置	校正対象品の寸法	
		温度計の外径	温度計の長さ
定点校正	水の三重点装置 及び氷点装置	10mm 以下	500mm 以上
	その他	8mm 以下	600mm 以上
比較校正	電気炉 / 液体槽	10mm 以下	500 / 300mm 以上

- ◆ 校正試験に関するお問い合わせは下記の営業又は校正室の各担当にお願い致します。

本社事務所	TEL:0293-23-6411 FAX:0293-22-2909	広島営業所	TEL:082-568-9101 FAX:082-568-9102
東京支店	TEL:03-3254-7730 FAX:03-3254-7759	つくばオフィス	TEL:0298-37-0303 FAX:0298-37-0343
大阪営業所	TEL:06-6365-6624 FAX:06-6364-6828	校正室	TEL:029-858-6210 FAX:029-858-6385